

平成 31 年 2 月 4 日

<家庭数>
PTA 会員の皆様

世田谷区立山野小学校
PTA 会長 植木 優介
家庭教育学級委員長 村田未知世

平成 30 年度 第 3 回家庭教育学級 開催報告書

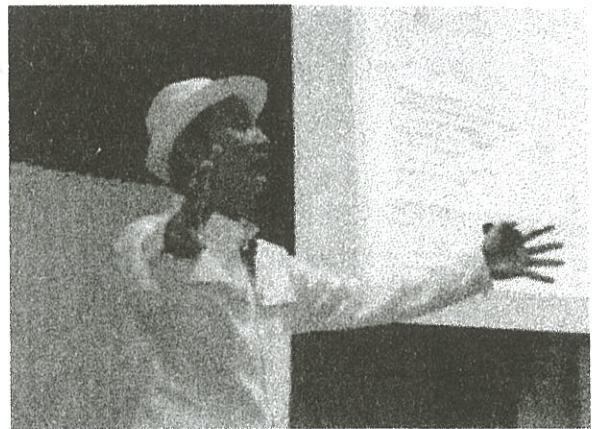
余寒の候、春が待ち遠しいこのごろですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
去る 12 月 10 日（月）、今年度第 3 回家庭教育学級を開催いたしました。
講師には、「収納王子コジマジック」としてテレビ・雑誌・セミナー等で活躍されている
（一社）日本収納検定協会 代表理事 小島弘章氏をお招きし、「笑って学べる収育～お片づけが
できる子どもにする方法～」をテーマにご講演いただきました。
当日は年末のお忙しい時期にもかかわらず、96 名の大勢の方が参加してくださいました。
収納王子コジマジックさんの軽快なトークで、会場の空気が一体となり大変盛り上がりました。
終始笑い声が絶えない中、スライドやエピソードを交えながら、「片づけ・収納」のテクニックを
直接伝授していただきました。
テーマのとおり「笑い」ながら「学ぶ」様子を、参加者アンケートを元にご報告します。
※具体的な講演の内容につきましては、講師の要望により掲載を控えさせていただきます。何卒ご了承ください。



収育とは？

優しく、たくましく、
幸せに生きる力と知恵を片づけの楽しさで育む。

近年、「片づけられない子ども」が増えていると
言われています。原因は子どものせいではなく、
社会の変化に対応できる適切な片づけ方法を子ども
たちに伝えられていないからではないでしょうか



～ 参加者の声より ～

- ・「片づけたい」と思いながら学んだ(習った)ことがないので、やり方を教えていただきありがたかった！
- ・早速まずは自分から、そして子どもにポジティブに伝えていきたいと思います。
- ・5、6年生と一緒に受講しても良い内容だったと思います。(子どもにぜひ聞かせたかったです)
- ・自分自身教わったことのない片づけ。自分も苦手で、それを子どもに伝えるノウハウなんてゼロ。
今日伺ったお話を少しでも実行、家族にも伝えられたらと思います。
- ・「片づけ」が「食べる」と同様、一生やるものだと認識は初めてでした！
- ・もっと詳しく知りたいと思いました。子どもに伝える重要性も気づきました！



Before⇒Afterの写真に
拍手と感嘆の声が！！

「片づけスイッチが入りました」
「帰って早速片づけをしたくなりました」
「まずは小さな引き出しから始めます」
「すぐに実践できそうなヒントがいっぱい！」
「プロの収納方法に目からうろこ！」



- ・「捨てる」ではなく「納得して手放す・モノから卒業する」という考え方が素敵だなと思いました。
- ・びっくりする位にポジティブで、お話が面白すぎるのに、お片づけや収育に関する内容が濃く良かった！
- ・片づけなきゃ・・・できない・・・の繰り返しの日々を親子で送ってきましたが、とっかかりのスイッチを押していた
だき、メリットもたくさん聞かせていただき、気持ちが軽くなりました。
- ・さすが芸人さん、笑いが沢山おこっていました。とても楽しく豊かになった時間でした。
- ・最高に面白かったです！涙が出るほど笑いました！コジマジックさんのファンになりました。
- ・笑いあり、真面目な話あり、大切なところはちゃんと押さえられていて、本当に為になりました。
- ・間違ったやり方で、今まで片づかなかったことに気づかされました。
- ・「モノを捨てる」ではなく「モノから卒業する」ということを痛感しました。
- ・忙しい日々の中、片づけがうまく出来ない自分や子どもたちにイライラすることも多く、今日のお話を
参考に少しずつ解消できると良いと思いました。



《アンケート回答数：75名》

たくさんの嬉しいお言葉をいただきました。
ご協力ありがとうございました。

また、開催にあたり多忙なスケジュールを調整し
講師を務めてくださった収納王子コジマジックさん
本当にありがとうございました。

ご自身の子育てを例に交えながら、「笑って学べる」
楽しい会となりました。

平成最後の年、気分も新たに親子で収納を見直す
きっかけとなれば幸いです。

ご参加いただきました皆様、家庭教育学級委員一同、心より感謝申し上げます。



来年度の家庭教育学級もどうぞお楽しみに！！